

ある朝、息子が虫になった！



カフカ人形劇

変身

Die Verwandlung

ザムザ家のクライシス

フランツ・カフカはオーストリア・ハンガリー帝国下のプラハに生まれたユダヤ人。労働者補償保険協会に勤める今で言うサラリーマン作家でした。作品は作者没後に出版されたものが多いのですが『変身』は、1915年に生前出版されました。ちょうど百年前のことです。「変身」は多くの研究者、作家などによって様々な解釈や解説がされ、映像や演劇にもなってきました。今回の久田脚本は、家族の側に視点を置いて描くという大胆な試みに挑戦しました。数ある解釈のなかで、もっともカフカの心情に近づいた作品と確信しています。同時に人形劇のもっている表現の可能性にもチャレンジできました。カフカ「変身」の初の人形劇化であるこの試みは、2012年のある日の女性ばかりの「読書会」に端を發し、プロジェクトが生まれ多くの仲間を支えられて実現しました。住宅街の中の小さな人形劇場、「パペミニシアター」常設化の記念すべき作品として上演が重ねられることを願っています。

—————カフカ人形劇化プロジェクト主宰：松崎加寿子

Cast

原作：フランツ・カフカ

脚本・演出・舞台美術：久田恵 / 制作統括：松崎加寿子

人形操作：吉田晴美 / 加形文子 / 高橋紀美子 / 横尾薫美

渡辺典子 / プロバン晴美 / 小道具制作：五味幸子 / 梅村寛子

写真：藤山フジコ / 制作協力：浜口ゆみ子 / 星野智恵子 / 飯塚秀子

舞台監督：山田和彦



人形美術：太田拓美



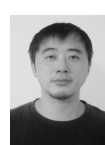
人形美術作家。
工房「アルレッキーノ」
の代表。光と影と音楽の
世界「シルク・ルミエール」
を主宰している。

声・ナレーション：藤井悠平



俳優。文学座付属演劇
研究所卒。ストレートブ
レイからミュージカル、
コントなど幅広い表現に
取り組んでいる。

音響制作：佃良二郎



作曲家。
ドラマ、映画、CM、ゲー
ム音楽など、様々なジャン
ルを手がけている。

パペミニシアターのご案内



パペミニシアターは、常設の人形劇場です。本公演作品、カフカ人形劇「変身」——ザムザ家のクライシスは2016年の5/8日、9/11日、12/11日（各第二日曜日）に再演を予定しております。回を重ねるごとに進化する舞台を実現し、さまざまなゲストを招き、「変身」の作品を共に語る機会を持ち続けます。このプロジェクトに参加する方も募集しております！

お問い合わせ&ご予約
〒176-0022 東京都練馬区向山3-3-6
TEL&FAX 03-3825-0901 携帯 090-4835-1195
MAIL hanagesisha@gmail.com
URL http://hanagesisha.jimdo.com



最寄り駅
西武池袋線「豊島園」駅下車徒歩7分
地下鉄大江戸線「豊島園」駅下車A2出口徒歩8分